

# 令和7年度 事業報告

(公財)ふるさと島根定住財団

## I. 事業実績の総括

以下の三つの大きな柱を中心に、定住を促進する事業を展開した。

- 1：若年者の県内就職の促進
- 2：県外からのU I ターンの促進
- 3：活力と魅力ある地域づくりの促進

上記の取組は、県の最上位の行政計画である「第2期島根創生計画（令和7年3月策定）」並びに「島根県雇用対策計画（令和7年3月策定）」及び「島根県県民いきいき活動促進基本方針（令和7年3月第4次改訂）」の施策に位置付けられているところであり、県の主管部局（地域振興部、商工労働部、環境生活部）と常に連携を図りながら、事業の執行にあたった。

上記の「第2期島根創生計画」は、令和7年度からの5年間を期間とし、各年度の成果指標の目標値が新たに設定された。当財団事業に関連する成果指標の目標設定もあり、その初年度において達成を意識しながら事業の実施に努め、下表のとおりの実績となった。

| 成 果 指 標                   | 経常分類 | R7 年度<br>目標 | R7 年度<br>実績 |
|---------------------------|------|-------------|-------------|
| 県外4年制大学の島根県出身者の県内就職率      | 単年度値 | 30.0%       | 夏頃公表        |
| 県内大学の県内就職率                | 単年度値 | 36.8%       | 夏頃公表        |
| 「産業体験事業」終了時定着者数           | 単年度値 | 65.0人       | 63.0人       |
| U I ターン無料職業紹介による年間就職決定者数  | 単年度値 | 341.0人      | 355.0人      |
| 移住支援東京拠点等での関係人口拡大セミナー受講者数 | 単年度値 | 400.0人      | 549.0人      |
| 関係人口マッチングサイトのサポーター新規登録者数  | 単年度値 | 500.0人      | 834.0人      |
| 関係人口マッチングサイトによるマッチング人数    | 単年度値 | 385.0人      | 689.0人      |
| NPO法人の認証数                 | 累計値  | 290.0法人     | 270.0法人     |

以下、3つの柱の主だった事業の実績、課題等について報告する。

## Ⅱ. 若年者の県内就職の促進

(単位：千円)

|       | 現計予算額   | 決 算 額   |
|-------|---------|---------|
| 県補助事業 | 107,036 | 103,098 |
| 自主事業  | 7,700   | 7,325   |

### 1. キャリア相談事業 1,443千円

#### (1) 事業の概要

学生や若年者(45歳未満)を対象に、就職についての“悩み”や“分からないこと”を専門のキャリア・アドバイザーが話をじっくり聴き、アドバイスやサポートを行う。

#### (2) 事業の実績

- ・対面、WEB、電話による就職活動についての“悩み”や“分からないこと”の相談、応募書類の添削や面接練習対応、就活力向上プログラム「ステップ9」の実施

#### 【ジョブカフェ来所者・相談実績】

| 区 分                | R3                 | R4                 | R5                 | R6                 | R7                 |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 来所者(延人数)           | 4,544 人            | 4,472 人            | 4,167 人            | 4,543 人            | 4,616 人            |
| 松江センター             | 3,112 人            | 3,119 人            | 3,352 人            | 3,663 人            | 3,552 人            |
| 浜田ブランチ             | 1,432 人            | 1,353 人            | 815 人              | 880 人              | 1,064 人            |
| 個別キャリア相談           | 2,976 人            | 3,033 人            | 2,901 人            | 3,366 人            | 3,422 人            |
| 松江センター<br>(うちWEB等) | 1,783 人<br>(767 人) | 1,928 人<br>(576 人) | 2,217 人<br>(621 人) | 2,591 人<br>(826 人) | 2,493 人<br>(667 人) |
| 浜田ブランチ<br>(うちWEB等) | 1,193 人<br>(804 人) | 1,105 人<br>(511 人) | 684 人<br>(212 人)   | 775 人<br>(175 人)   | 929 人<br>(309 人)   |
| 学 生                | 2,294 人<br>(77.5%) | 2,333 人<br>(76.9%) | 2,103 人<br>(72.5%) | 2,538 人<br>(75.4%) | 2,397 人<br>(70.0%) |
| 既 卒                | 667 人<br>(22.5%)   | 700 人<br>(23.1%)   | 798 人<br>(27.5%)   | 828 人<br>(24.6%)   | 1,025 人<br>(30.0%) |

- ・就職活動での様々な場面を想定したテーマ別の就職応援ミニセミナーの実施
- ・県内大学と連携した相談対応をするため、島根大学・島根県立大学での出張相談や島根県立大学での出張セミナーの実施

➡県内企業を就職希望先の選択肢の一つとして検討してもらえるように、キャリア・アドバイザーが分析した業界研究の内容も踏まえ、県内企業の情報を相談者に提供しつつ、個に応じたきめ細かな対応をすることが必要

## 2. 学生に向けた情報発信 5, 114千円

### (1) 事業の概要

就職する方を含め県内高校等を卒業する生徒等に対して「しまね登録」を推進し、登録者へ卒業後も島根と「つながる」情報を届ける。

### (2) 事業の実績

- ・就活情報サイト「ジョブカフェしまね」で県内企業の企業情報・求人情報の提供、ジョブカフェしまねが実施するイベントや助成金等の情報を発信
- ・「しまね登録」については、登録促進キャンペーンの実施や県内各高校と県教育委員会、県雇用政策課と連携し登録を推進するとともに、LINEアプリを通じて学年等に応じた就活イベントや助成金等の情報をタイムリーに配信

#### 【高校卒業時の登録状況】

| R4      | R5      | R6      | R7      |
|---------|---------|---------|---------|
| 1,527 人 | 1,784 人 | 1,489 人 | 2,106 人 |

➡高校卒業時の「しまね登録」の登録手続きでは出張説明会を実施するなど、引き続き登録を強力に推進するとともに、県外出身者も含め学生等へもキャンペーン等を通じた登録促進が必要

## 3. 就職活動イベントの実施 28, 803千円

### (1) 事業の概要

卒業前年次以下の学生等に対して、県内企業の情報提供と出会いの場を創出するために、説明会等を開催する。

### (2) 事業の実績

- ・対面形式でのイベントを実施

#### 【イベントの開催状況】

| イベント名      | 開催日   | 場 所     | 参加者数  | 参加企業数 |
|------------|-------|---------|-------|-------|
| しまねジャンボ企業博 | 12/27 | くにびきメッセ | 314 人 | 158 社 |
| しまね企業ガイダンス | 3/3   | くにびきメッセ | 256 人 | 196 社 |

| 企画名        | 開催日  | 内 容                      | 参加者数 | 参加企業数 |
|------------|------|--------------------------|------|-------|
| しまねスカウト型就活 | 2/14 | 学生がブースを設けて、企業採用担当者等に自己PR | 23 人 | 45 社  |

- ・オンラインで県内企業情報を掲載

#### 【実施状況】

県内企業を紹介する動画「ジョブチャンネル」を公開

参加企業数：212 社 視聴回数：42,291 回

➡学生の情報収集の手段や参加しやすい内容等を勘案しながらイベントを実施することや、企業等にとっても学生との接点を持ちやすくなるようなイベントでの企画が必要

#### 4. しまね短期仕事体験等関連事業

4, 939千円

##### (1) 事業の概要

三省合意の改正内容に対応し、しまね短期仕事体験、しまね学生インターンシップ、しまね1 Day 仕事体験を実施する。

##### (2) 事業の実績

- ・しまね短期仕事体験

学生の希望等に配慮しながら、受入企業とのマッチングを実施

三省合意の分類：キャリア教育 (タイプ 2)  
対象：卒業前年次以下の学生  
参加方法：マッチング形式

##### 【しまね短期仕事体験の実績】

| 項 目         | R5  |     |     | R6  |     |     | R7  |    |     |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
|             | 夏期  | 春期  | 計   | 夏期  | 春期  | 計   | 夏期  | 春期 | 計   |
| 申込企業数(社)    | 125 | 104 | 229 | 160 | 119 | 279 | 179 | 85 | 264 |
| 申込学生数(人)    | 327 | 91  | 418 | 289 | 68  | 357 | 291 | 37 | 328 |
| マッチング件数(件)  | 336 | 92  | 428 | 307 | 81  | 388 | 329 | 50 | 379 |
| マッチング企業数(社) | 70  | 44  | 114 | 76  | 41  | 117 | 88  | 27 | 115 |
| 参加者数(延べ数)   | 318 | 85  | 403 | 299 | 76  | 375 | 315 | 49 | 364 |

- ・しまね学生インターンシップ

実施企業や実施内容等の情報を特設サイトに掲載し、学生への情報提供を実施

##### 【しまね学生インターンシップの実績】

| 項 目   | R5    | R6    | R7   |
|-------|-------|-------|------|
| 申込企業数 | 105 社 | 85 社  | 71 社 |
| 申込学生数 | 85 人  | 185 人 | 97 人 |

三省合意の分類：インターンシップ (タイプ 3)  
対象：卒業前年次の学生  
参加方法：学生が企業に直接申込

- ・しまね1 Day 仕事体験

実施企業や実施内容等の情報を特設サイトに掲載し、学生への情報提供を実施

##### 【しまね1 Day 仕事体験の実績】

| 項 目   | R5    | R6    | R7    |
|-------|-------|-------|-------|
| 申込企業数 | 119 社 | 160 社 | 157 社 |
| 申込学生数 | 86 人  | 108 人 | 135 人 |

三省合意の分類：キャリア教育 (タイプ 2)  
オープンカンパニー (タイプ 1)  
対象：卒業前年次の学生  
参加方法：学生が企業に直接申込

- ・インターンシップ等説明会

受入企業の担当者から短期仕事体験等のプログラム内容等を聞く交流会を開催

| 開催日   | 参加者数 | 参加企業数 |
|-------|------|-------|
| 6/13  | 20 人 | 12 社  |
| 12/12 | 1 人  | 5 社   |

- ➡県内企業を就職希望先の選択肢の一つとして検討してもらうためには、インターンシップ等を通じて県内の企業や仕事の魅力を知ってもらうことが重要であるため、三省合意の改正の内容に対応したインターンシップ等を引き続き実施するとともに、学生がインターンシップ等へ申し込みやすい環境を整備することが必要

## 5. しまね就職活動応援助成 31,459千円

### (1) 事業の概要

県内企業の理解促進と県内就職の増加を図るため、県内企業に就職活動を行う学生やしまね学生インターンシップ等に参加する学生に対し、交通費、宿泊費を助成する。

※R4年度からしまね未来サポート事業と連携し、助成率を10/10に引き上げ(R3年度までは1/2)

### (2) 事業の実績

#### ・就職活動助成

県内企業で就職活動をする学生に対し、交通費・宿泊費を助成

#### 【就職活動に関する助成実績】

| 項 目  | R3         | R4         | R5         | R6         | R7          |
|------|------------|------------|------------|------------|-------------|
| 助成件数 | 205件       | 410件       | 355件       | 368件       | 890件        |
| 助成金額 | 1,546,600円 | 7,496,414円 | 6,564,573円 | 8,445,049円 | 25,394,744円 |

#### ・インターンシップ等助成

しまね学生インターンシップ等に参加をする学生に対し、交通費・宿泊費を助成

#### 【インターンシップに関する助成実績】

| 項 目  | R3        | R4          | R5          | R6          | R7          |
|------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 助成件数 | 15 件      | 30 件        | 44 件        | 97 件        | 49 件        |
| 助成金額 | 219,100 円 | 1,369,252 円 | 1,793,851 円 | 3,870,159 円 | 1,754,137 円 |

- ➡県内企業での就職活動やインターンシップ等に参加する学生を増やし、県内就職者数を増やすため、引き続き学生や企業等への助成金の周知が必要  
また、助成件数が大きく増加しているため、予算の確保が必要

## 6. 低学年次からの企業との交流事業 2,131千円

### (1) 事業の概要

低学年次からジョブカフェを知ってもらうこと、県内企業と接点を持つってもらうことを目的に、気軽に参加できて楽しめるイベントを実施。

### (2) 事業の実績

| 開催日   | 内容（テーマ）      | 参加者数 | 参加企業数 |
|-------|--------------|------|-------|
| 5/10  | しまねの文化に触れる   | 13 人 | -     |
| 6/14  | しまねの地域を知る    | 9 人  | -     |
| 9/6   | しまねの暮らしを考える  | 10 人 | -     |
| 12/27 | 未来発見ミッションラリー | 25 人 | 13 社  |

- ➡県内企業での就職を検討してもらうためには、県内企業を知ることが重要であり、低学年次から県内企業との接点をもってもらえる企画を行うことが必要

## 7. 県内企業の採用力強化の支援 613千円

### (1) 事業の概要

県内企業の経営者、採用担当者等を対象に、インターンシッププログラムの改善等採用力向上のための効果的な取組について学ぶセミナー等を実施する。

### (2) 事業の実績

- ・インターンシップ等の改善・強化セミナーを開催

#### 【セミナー開催実績】

| 開催日 | 内容（テーマ）                        | 場 所     | 参加社数 |
|-----|--------------------------------|---------|------|
| 7/1 | 効果的なインターンシップを構築するために押さえるべきポイント | 松江テルサ   | 30 社 |
| 9/2 | 1 歩踏み出す！インターンシップ等の受入セミナー       | 松江テルサ   | 29 社 |
| 9/3 | 1 歩踏み出す！インターンシップ等の受入セミナー       | 浜田市立図書館 | 12 社 |

➡インターンシップ等の受入内容の充実につながるセミナーを引き続き実施するとともに、企業訪問等を通じて実態を踏まえた情報提供や支援を行うことも必要

## 8. 保護者への情報発信 12, 139千円

### (1) 事業の概要

保護者に就職活動の現状を理解してもらい県内就職をサポートしてもらうため、就職活動の流れや県内企業等の情報を掲載した保護者向けサイトの開設や保護者向けのセミナーを実施。

### (2) 事業の実績

- ・保護者向けサイトを8月に開設し、SNS等を活用し保護者に向けた情報を発信
- ・保護者向けセミナー

| 開催日   | 内容（テーマ）              | 参加者数 |
|-------|----------------------|------|
| 12/27 | 親は何ができる？子どもの就活応援セミナー | 83 人 |

➡保護者に学生の県内就職をサポートしてもらうため、より多くの保護者に保護者向けサイトへの登録や保護者向けセミナーに参加してもらうことが必要

### Ⅲ. 県外からのU I ターンの促進

(単位：千円)

|       | 現計予算額   | 決 算 額   |
|-------|---------|---------|
| 県補助事業 | 351,630 | 341,876 |
| 自主事業  | 3,000   | 3,002   |

#### 1. 無料職業紹介事業 16,232千円

##### (1) 事業の概要

U I ターン希望者が島根県内で円滑に就職できるようにきめ細かな就業相談をしながら、求人情報をはじめとする定住支援情報を提供する。

##### (2) 事業の実績

- ・しまね移住情報ポータルサイト「くらしまねっと」を活用し、U I ターン希望者と県内企業が直接WEB上でのやりとりを実施
- ・職業紹介担当を配置し、U I ターン希望者と県内企業の求人のマッチングの実施と、移住希望の地域の生活環境や移住支援情報を提供

【無料職業紹介事業の実績】※R7 年度 KPI (就職決定者数)=341 人

| 区分／年度      | R3      | R4      | R5      | R6      | R7      |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 求職登録者      | 2,131 人 | 2,496 人 | 2,911 人 | 3,258 人 | 3,471 人 |
| /新規登録者     | 618 人   | 930 人   | 771 人   | 805 人   | 568 人   |
| 就職決定者【KPI】 | 283 人   | 295 人   | 337 人   | 348 人   | 355 人   |
| /U ターン     | 118 人   | 122 人   | 129 人   | 123 人   | 125 人   |
| /I ターン     | 165 人   | 173 人   | 196 人   | 218 人   | 216 人   |
| <I の内関係有>  | 47 人    | 47 人    | 84 人    | 84 人    | 79 人    |
| /不明        | -       | -       | 12 人    | 7 人     | 14 人    |

- ・求職登録者が、その後の相談に繋がるようにすることが重要であり、登録内容に応じた案内メール送信等の対応を実施
- ・自動マッチング機能としてカルチャーフィットの登録及び診断、求職者アピールページ機能を定住財団求人サイト上に新設し、企業と求職者のマッチングが、財団職員を介さずとも双方間で効率的に進むようシステムの機能追加を行った。

【相談対応状況】

| 年度 | 相談者数 (実数) | 相談件数 (延べ) |
|----|-----------|-----------|
| R7 | 2,399 人   | 7,213 件   |
| R6 | 2,424 人   | 7,437 件   |

### 【移住者数】

| 年度 | 移住決定者数 | 移住家族人数 | 移住者総数 |
|----|--------|--------|-------|
| R7 | 417 人  | 239 人  | 656 人 |
| R6 | 384 人  | 253 人  | 637 人 |

➡K P I である就職決定者数が過去最高数となったが、引き続き高い決定数を出すためには、個別相談できめ細かな求人提案をするとともに、取りこぼしがないように市町村や関係機関等との密な連携が必要

➡島根に移住後のフォローアップも重要であり、移住者同士の交流の場の設定や要望に応じ個別の支援を実施していくことが必要

## 2. U I ターンしまね産業体験事業 119,145 千円

### (1) 事業の概要

県外からのU I ターン希望者を誘導するため、3 ヶ月以上1 年以内の期間、農林漁業等の産業体験を行う場合に、滞在に要する経費を一部助成する。

### (2) 事業の実績

- ・認定者数は、前年度比4 人の減とやや減少したがほぼ同数で推移。体験のハードルとなっている要因としては、引き続き資材高騰・都市部での人件費上昇などが考えられる。

### 【体験者数】

| 認定年度 | R2   | R3    | R4    | R5   | R6   | R7   | H8～累計   |
|------|------|-------|-------|------|------|------|---------|
| 認定者数 | 93 人 | 103 人 | 107 人 | 61 人 | 72 人 | 68 人 | 2,514 人 |

- ・認定者の内訳：農業28 人、畜産4 人、林業7 人、漁業23 人、その他6 人

### 【終了時定着率】※KPI (終了時定着者数) = 65 人

| 区 分          | R3    | R4    | R5    | R6    | R7    |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 体験終了者数       | 91 人  | 111 人 | 93 人  | 57 人  | 74 人  |
| 終了時定着者数【KPI】 | 77 人  | 98 人  | 76 人  | 53 人  | 63 人  |
| 終了時定着者率      | 84.6% | 88.3% | 81.7% | 93.0% | 85.1% |

- ・終了時定着者数が前年度比10 人の増となり、定着者率は7.9%の減ではあったものの、依然として8割を超える高い水準を保持している。

➡農業、林業、漁業、畜産ともにほぼ昨年度同数での認定者数となった。引き続き県・市町村・公社・関係機関等との密な連携を図り、体験者の確保と着実な定着に繋げていくことが必要

➡認定者が体験終了時に定着することが重要であり、体験者へのフォローアップの実施や体験者同士の仲間づくりの場を設定していくことが必要

### 3. U I ターン情報発信事業 61,795千円

#### (1) 事業の概要

WEBサイト、SNS、情報誌等を通じてU I ターン情報を発信する。

#### (2) 事業の実績

- ・移住女子をターゲットに据え、Instagramでの発信や、島根に移住してきた女性のリアルな島根の暮らしの様子を漫画コンテンツ・リレーブログ形式で発信
- ・「島根で働く人の想い」、「職場の雰囲気」を感じられるよう『心で読む求人票』特設サイトの掲載記事を充実
- ・U I ターン希望者に対する「しまね登録」への新規登録キャンペーンを実施
- ・移住促進キャラクター「いやしまねちゃん」を活用した情報発信の実施
- ・「しまねUターン親向けサイト」を開設し、スペシャルムービーの掲載や各種広報を行い、親から子へのUターンの声掛けを促した。

➡島根の暮らしの良いところばかりの情報発信に偏ることなく、よりリアリティが感じられるよう、デメリットも含めた情報提供が必要

➡移住検討に必要な情報は、それぞれ求める情報等が異なるため、意図的にそれぞれの属性にターゲットを絞りアプローチしていくことが必要

### 4. U I ターンイベント等の開催 73,740千円

#### (1) 事業の概要

島根県の移住相談や情報提供を目的として、U I ターンイベントを開催する。

#### (2) 事業の実績

- ・地方移住を検討する方との対面相談ができる機会として、「しまね移住相談会」を東京で引き続き開催

| 日 付  | 会 場 | 来場者数  | 財団相談 | 市町村等相談 |
|------|-----|-------|------|--------|
| 6/15 | 東京  | 289 人 | 68 件 | 467 件  |

- ・「しまね移住フェア&しまね暮らしマルシェ」／しまね暮らしに興味関心を持ってもらうための移住イベントとして東京・大阪にて開催。交流のきっかけとなるマルシェブースを設置し、市町村・支援機関などが相談ブースで移住相談を行った。

| 日 付   | 会 場 | 総来場組数   | 来場組数    | 来場者数    | 財団相談  | 市町村等相談 |
|-------|-----|---------|---------|---------|-------|--------|
| 9/28  | 大阪  | 1,732 組 | 973 組   | 1,707 人 | 131 件 | 700 件  |
| 11/30 | 東京  | 1,166 組 | 1,117 組 | 1,619 人 | 152 件 | 808 件  |

- ・「しまね移住体感オンラインツアー」／現場からの中継や暮らしの様子を密着取材した動画などを駆使し、しまね暮らしを体感してもらうためのイベントをオンラインでテーマごとに開催

| 日 付  | テーマ       | 参加者数  | 相談組数 |
|------|-----------|-------|------|
| 5/24 | 移住前後のギャップ | 104 人 | 13 組 |
| 8/30 | 島根の交通事情   | 113 人 | 12 組 |
| 2/28 | 島根の気候     | 189 人 | 28 組 |
| 合 計  |           | 406 人 | 53 組 |

- ・「しまね企業 EXP0」／県外で暮らす若者(学生)及び島根県への UI ターンを考えている方と島根の企業を繋ぐ出会いの場として開催

| 日付    | 会場 | 企業数  | 来場者数                     | 財団相談 | 企業相談  |
|-------|----|------|--------------------------|------|-------|
| 10/25 | 大阪 | 25 社 | 105 人【社会人 74 人/学生 31 人】  | 22 件 | 187 件 |
| 2/7   | 東京 | 26 社 | 134 人【社会人 111 人/学生 23 人】 | 51 件 | 239 件 |

- ➡対面イベントの企画内容を多様化させることで、島根県への移住意志の高い方へのアプローチはもちろんのこと、まだ移住意志が低い人との接触も増やし、多くの方の意識の変容のきっかけとなるように工夫することが必要
- ➡イベントに来場された方と可能な限りコミュニケーションをとることで信頼関係づくりを行い、しまね暮らしに対する興味を高めてもらうように、イベント後にも継続的にきめ細かな情報提供などを行うなど、移住に繋げるための工夫が必要

## 5. Uターン促進に向けた戦略的企画 3, 900千円

### (1) 事業の概要

Uターン者に特化した取り組みを行うことによりUターンの促進を図る。

### (2) 事業の実績

- ・Uターン呼びかけ広報事業として「しまねサブリプロジェクト」を実施。島根県内在住の若者から県外在住の島根県出身の若者に対して、Uターンの呼びかけを協力してもらった。

| Uターンサポーター | 県外の友達 | Uターン情報に触れる機会がなかった人 | Uターンしたい人   |
|-----------|-------|--------------------|------------|
| 142 人     | 150 人 | 103 人／141 人        | 38 人／141 人 |

- ➡ 県外在住の島根県出身の若者で「いつか島根に」という気持ちのある方としっかり繋がり、島根にUターンするきっかけとなるような工夫をしていくことが必要

## 6. 「しまね移住支援サテライト東京」の活動

53,603千円

### (1) 事業の概要

首都圏における移住情報の提供や相談対応、島根への興味、意識啓発のセミナーの開催、交流機会の提供により、U I ターン者の増加、関係人口の創出・拡大に取り組む。

### (2) 事業の実績

- ・日比谷紫ビル及びふるさと回帰支援センターに移住支援コーディネーターを配置し、移住希望者の様々な相談に対応
- ・財団主催セミナー等での相談対応や他団体主催のイベントに積極的に出展、相談対応を行ったことにより、相談者数、相談件数ともに過去最高となった。
- ・移住確度の高い相談者を丁寧に島根につなげられるよう、個々の希望に沿ってきめ細かな対応を行った。

#### 【相談実績】

| 相談場所         | 相談者数（実数） | 相談件数（延べ） |
|--------------|----------|----------|
| 紫ビル          | 260 人    | 836 件    |
| ふるさと回帰支援センター | 323 人    | 451 件    |
| 合 計          | 583 人    | 1,287 件  |

- ・島根への認知、関心を高めることで移住検討者を増やし、新規相談に繋げるため、ふるさと回帰支援センター等で移住セミナーを開催
- ・島根への興味喚起、関心層を掘り起こすため、首都圏在住者向けに関係人口に関するセミナーを開催

#### 【セミナー実績】

| 種 別      | 開催回数 | 参加者数  |
|----------|------|-------|
| 移住セミナー   | 9 回  | 95 人  |
| 関係人口セミナー | 12 回 | 264 人 |

- ・令和7年度からは、新たに移住企画プランナーを業務委託し、移住関心層や若年層に向けたイベントを展開、首都圏における移住検討者の獲得強化を図った。

#### 【イベント実績】

| 種 別      | 開催回数 | 参加者数  |
|----------|------|-------|
| 移住企画イベント | 10 回 | 271 人 |

- ➡首都圏における移住希望者や関係人口を島根につなぐ役割として、島根に対する認知、関心を深める取組（セミナー、イベント）の積極的な展開と丁寧な相談対応を一体的に進めることで効果的な移住支援を行い、首都圏からのU I ターン者の更なる獲得を目指す。

## IV. 活力と魅力ある地域づくりの促進

(単位：千円)

|              | 現計予算額  | 決 算 額  |
|--------------|--------|--------|
| 県補助事業等       | 69,670 | 63,610 |
| NPO 中間組織委託事業 | 825    | 596    |

### 1. 関係人口・移住促進事業 19,092千円

#### (1) 事業の概要

地域活性化への貢献や将来の移住に繋げるため、関係人口と地域づくりの担い手として関係人口を受け入れたい県内地域の掘り起こし及びマッチングを行う。

#### (2) 事業の実績

- ・関係人口（サポーター）と、地域づくりの担い手として関係人口を受け入れたい県内地域団体（オーナー）とのマッチングを行うポータルサイト『しまっち！』を運営【しまっち！利用状況】

| 年 度      | R4    | R5    | R6    | R7    |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| オーナー登録数  | 49 団体 | 47 団体 | 57 団体 | 84 団体 |
| サポーター登録数 | 302 人 | 566 人 | 642 人 | 834 人 |
| プログラム掲載数 | 67 件  | 100 件 | 135 件 | 208 件 |
| マッチング件数  | 48 件  | 70 件  | 113 件 | 157 件 |
| マッチング人数  | 148 人 | 388 人 | 512 人 | 689 人 |

<関係人口向け（掘り起こし及び活動参加促進）>

- ・首都圏の大学生の関係人口創出を図るため、島根県と連携協定を締結する専修大学にR3年度から寄付講座を設置。全15回の講座をオンライン及び対面で実施

| 年 度    | R4    | R5    | R6    | R7    |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| 履修登録者数 | 156 人 | 185 人 | 314 人 | 427 人 |

- ・関係人口と地域団体の接点づくりのため、関係人口マッチングイベントをオンラインで5回開催

| 年 度  | R4   | R5   | R6   | R7   |
|------|------|------|------|------|
| 回 数  | 6 回  | 5 回  | 5 回  | 5 回  |
| 参加者数 | 98 人 | 60 人 | 71 人 | 50 人 |

- ・しまっち！プログラムへの参加促進のため、プログラムに参加する関係人口に対し、交通費・宿泊費を一部助成する『しまっち！サポーター地域活動参画助成金』を実施（助成額：片道交通費・宿泊費の半額／上限1万円）

| 年 度 | 助成件数  | 県外    | 県内   | 助成金額        |
|-----|-------|-------|------|-------------|
| R7  | 140 件 | 122 件 | 18 件 | 1,136,767 円 |
| R6  | 128 件 | 112 件 | 16 件 | 942,567 円   |

- ・地域との接点を持った関係人口の「地域の担い手化」を促進する『現地滞在型関係人口受入検証事業』を実施。県内2地域（安来市比田地区、奥出雲町三沢地区）で計6人を受け入れた。

- ➡県外拠点（東京、大阪）における関係人口側の掘り起こし・コミュニティ化をR8も継続して行う。「しまっち！」「しまコトアカデミー」等への接続を意識し、県外にしながら島根に関わる機会づくりに取り組む。
- ➡関係人口候補者が地域活動に参加するには、地域団体との直接の接点の有無や参加時の旅費などの経費がネックになっているケースがあるため、引き続き地域団体との接点づくりや経費助成を行うことにより、地域活動参加を促進する。
- ➡地域活動への参画意欲が高い層の新規登録促進に向けて、「しまっち！」を積極的に活用するサポーターの取材記事により、地域に関わる具体的イメージを伝える広報に新たに取り組む。

#### <地域団体向け（受入機運醸成、受入促進）>

- ・地域づくりをテーマとし、関係人口・仲間づくり・自治体との連携等の各種事例から学ぶ「地域づくりオールスター祭」を対面で開催

| 年 度 | 開催日   | 開催形式          | 参加者数  |
|-----|-------|---------------|-------|
| R7  | 1/25  | パレットごうつ（江津市）  | 127 人 |
| R6  | 3/15  | 入間交流センター（雲南市） | 132 人 |
| R5  | 12/23 | あすてらす（大田市）    | 120 人 |
| R4  | 2/28  | オンライン         | 106 人 |

※イベント名称：R4「しまね地域づくりフォーラム」

- ・「関係人口受入助成」により、関係人口の受入事業を行う地域団体の事業実施に要する経費を助成し、地域団体における関係人口の受入を促進（上限額：10万円）

| 年 度  | R5        | R6        | R7        |
|------|-----------|-----------|-----------|
| 助成件数 | 12 件      | 12 件      | 11 件      |
| 助成金額 | 985,000 円 | 876,000 円 | 922,000 円 |
| 受入人数 | 242 人     | 216 人     | 95 人      |

- ・県内の中間支援組織に「しまっち！」オーナー及びプログラム掘り起こしを試験的に委託する「関係案内所モデル委託事業」を3地域で実施

| 地域      | 隠岐   | 益田・鹿足 | 川本町  | 計     |
|---------|------|-------|------|-------|
| 新規オーナー  | 4 団体 | 9 団体  | 4 団体 | 17 団体 |
| 新規プログラム | 4 件  | 7 件   | 5 件  | 16 件  |

- ・地域活動を自ら実践することに関心を持つ県内在住者を対象に、地域活動の起こし方・仲間づくり・団体運営等を学ぶ連続講座「しまね地域活動担い手育成講座」を県内2箇所で開催

|      | 東部コース | 西部コース | 計    |
|------|-------|-------|------|
| 受講者数 | 12 人  | 14 人  | 26 人 |

- ➡各地域での関係人口受入事例の増加により、関係人口受入意欲・機運は高まっているが、依然として地域差がある。財団スタッフによる地域巡回及び相談対応等により、受入に対する不安感の払拭や受入力の向上を促す。加えて、地域の中間支援組織と協力し関係人口受入の支援に努める。
- ➡地域活動の新たな主体づくりを目的とし、「しまね地域活動担い手育成講座」はR 8 も引き続き実施する。受講生に対し、地域活動への一歩を踏み出せるよう継続的にフォローアップする。

## 2. しまコトアカデミー 12,660千円

### (1) 事業の概要

島根県の地域づくりに関心を持つ方を対象に、島根県への関心層の拡大及び地域貢献を目指す方の育成、そうした人材のネットワーク化を図るための連続講座。

### (2) 事業の実績

- ・広島講座及び島根講座はR 6をもって廃止し、R 7は東京講座・関西講座の2講座開講した。また、講座受講直後に修了生との交流会を設け、関係人口として島根に具体的に関わる機会等の情報提供を行った。

#### 【受講生数】

| 年 度 | 東 京  | 関 西  | 広 島 | 島 根  | 小 計  | 累 計   |
|-----|------|------|-----|------|------|-------|
| R7  | 8 人  | 9 人  |     |      | 17 人 | 413 人 |
| R6  | 16 人 | 14 人 | 6 人 | 18 人 | 54 人 | 396 人 |
| R5  | 12 人 | 7 人  | 7 人 | 18 人 | 44 人 | 342 人 |

- ➡しまコトアカデミー修了生数は400人を超す人数となったが、修了生コミュニティの活性化と修了生の活動実践が課題。修了生が島根に関する活動に参画するきっかけや情報の提供、活動を起こす意欲のある修了生のフォローを行う。

### 3. しまね田舎ツーリズムの推進 10,193千円

#### (1) 事業の概要

移住定住・関係人口を推進するため、「食」「体験」「宿泊」が連携した農家民泊・漁家民泊の広報やキャンペーンによる利用促進、研修等による実践者の支援を行う。

#### (2) 事業の実績

- ・実践者等に対してコーディネーター等による助言・アドバイス等を随時実施

##### 【田舎ツーリズム実践者数及び受入人数】

| 年 度   | R2      | R3      | R4      | R5       | R6       | R7    |
|-------|---------|---------|---------|----------|----------|-------|
| 登録施設数 | 135 件   | 147 件   | 163 件   | 167 件    | 170 件    | 171 件 |
| 受入人数  | 4,745 人 | 5,056 人 | 8,459 人 | 13,367 人 | 15,009 人 | 調査中   |

- ・実践者の研修会やリスクマネジメント研修、意見交換会を実施

##### 【研修会等開催実績】

| 研修会等              | 内容                        | 回数  | 参加者数 |
|-------------------|---------------------------|-----|------|
| 衛生講習会・リスクマネジメント研修 | 食品衛生、賠償責任保険               | 8 回 | 81 人 |
| 県内研修会             | ①オンライン予約の仕組み<br>②地域の魅力づくり | 2 回 | 26 人 |

- ・移住検討者及び関係人口に向け、田舎ツーリズム利用促進キャンペーン（交通費助成）を実施。（助成額：田舎ツーリズム施設までの片道交通費／上限1万円）

| 助成件数 | 助成金額      |
|------|-----------|
| 37 件 | 391,435 円 |

- ・移住検討者の受け入れに積極的な民泊施設を特集した冊子の作成、「くらしまねっと」登録者へ広報の実施

➡実践者のスキルアップや施設継続のモチベーションを高めるため、実践者のニーズに沿った研修や実践者同士で繋がる機会を提供する。また、実践者数確保のため新規開拓も行う。

➡移住検討者に対しては、移住施策に田舎ツーリズムを組み込むことが効果的なため、UIターン推進課や各自治体の移住担当部署に利活用を働きかける。また、交通費助成キャンペーンを引き続き実施し、移住関心層の獲得に努める。

#### 4. 社会貢献活動促進事業 3, 549千円

##### (1) 事業の概要

地域の課題解決に向け、自主的・自発的に取り組む団体の活動（いわゆるNPO活動）がより活性化し、より良い地域づくりが展開できるための組織・人材育成支援などを行う。

##### (2) 事業の実績

- ・NPO法人の基礎的な事務力向上を目的としたセミナー・検定を実施
- ・NPOの組織力を強化するためのマネジメント、資金調達力を強化するための講座等、基盤強化研修を実施

| 区分     | 開催日   | 研修                                       | 参加者数  |
|--------|-------|------------------------------------------|-------|
| 実務者研修  | 8/22  | NPO 事務局セミナー（東部）                          | 18 人  |
|        | 8/27  | 情報発信力強化セミナー（オンライン）                       | 29 人  |
|        | 9/10  | 情報発信力強化セミナー（西部）                          | 12 人  |
|        | 11/7  | NPO 事務局セミナー（東部・西部）                       | 16 人  |
|        | 11/7  | NPO 事務局検定（東部・西部）                         | 9 人   |
| 基盤強化研修 | 5/21  | ファンドレイジングセミナー（西部）                        | 6 人   |
|        | 6/4   |                                          |       |
|        | 6/25  |                                          |       |
|        | 10/2  | 助成金申請書書き方セミナー&助成制度合同説明会（10/2 東部、10/8 西部） | 61 人  |
|        | 10/8  |                                          | 15 人  |
|        | 12/3  | ファンドレイジングセミナー（東部）                        | 5 人   |
|        | 12/24 |                                          |       |
|        | 1/21  |                                          |       |
|        | 2/27  | 理事・監事向けガバナンスセミナー（東部）                     | 27 人  |
| 合 計    |       |                                          | 198 人 |

- ・県内NPOのネットワーク化による相互補完関係構築を目的としたNPO交流会を実施

| 開催日   | 内容                | 参加者数 |
|-------|-------------------|------|
| 7/29  | 出雲 NPO 交流会（東部）    | 22 人 |
| 10/17 | しまね福祉 NPO 交流会（東部） | 12 人 |
| 2/17  | いわみ NPO 交流会（西部）   | 41 人 |
| 合 計   |                   | 75 人 |

- ・NPO活動に係る各種相談に専門相談員及びNPO法人が応じる専門相談・センパイNPO派遣を随時実施

| 年 度         | R5   | R6   | R7   |
|-------------|------|------|------|
| 専門相談        | 29 件 | 39 件 | 33 件 |
| センパイ NPO 派遣 | 2 件  | 9 件  | 7 件  |

- ・県内のNPO情報やボランティア等について、広く情報発信する県民活動応援サイト「島根いきいき広場」を運営し、NPO活動に関する情報発信をサポート

【県内NPO法人数の推移】

(単位：件・団体)

| 年 度   | R2  | R3  | R4  | R5  | R6  | R7  |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 認証件数  | 8   | 11  | 11  | 7   | 5   | 3   |
| 解散件数  | -9  | -14 | -4  | -14 | -8  | -6  |
| 所轄庁変更 | 0   | -2  | 0   | 0   | -6  | 1   |
| 法人総数  | 286 | 281 | 288 | 281 | 272 | 270 |

- ・休眠預金の活用に向け、資金分配団体として中国5県でコンソーシアムを組み、島根県内の団体にも対応できるよう体制を整え、申請を希望する団体を支援

【休眠預金 支援事業】

| 採択年度 | 採択団体                 | 事業名                              | 助成金額     |
|------|----------------------|----------------------------------|----------|
| 2022 | 特定非営利活動法人<br>石西防災研究所 | 市町村域での民間団体の相互防災<br>支援ネットワーク作り    | 1,183 万円 |
| 2022 | 社会福祉法人<br>島根県社会福祉協議会 | 社会福祉法人等との連携による<br>災害福祉支援活動体制整備事業 | 1,347 万円 |

- ➡NPO活動が持続的に実施されることが重要であり、組織基盤強化、財政基盤強化に向けたサポートを引き続き行う。
- ➡休眠預金活用事業は2025年度申請が不採択となったため、今後の申請に向け中国5県コンソーシアムで協議を進める。